

事業会計

平成17年度 水道事業会計予算 **可決**

- 収益的収入及び支出 収入…4億1,639万4,000円 支出…3億8,921万7,000円
 - 資本的収入及び支出 収入…6,149万3,000円 支出…3億86万4,000円
- (収入が支出に対し不足する額…2億3,937万1,000円は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金で補填する)

平成17年度 温泉管理事業会計予算 **可決**

- 収益的収入及び支出 収入…1億8,077万2,000円 支出…1億7,544万9,000円
 - 資本的収入及び支出 収入…なし 支出…2,200万7,000円
- (収入が支出に対し不足する額…2,200万7,000円は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金で補填する)

平成17年度 病院事業会計予算 **可決**

- 収益的収入及び支出 収入…9億5,272万5,000円 支出…9億9,988万9,000円
 - 資本的収入及び支出 収入…なし 支出…1,900万円
- (収入が支出に対し不足する額…1,900万円は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金で補填する)

平成17年度 観光事業会計予算 **否決** 再議に付されるが否決となる。

- 収益的収入及び支出 収入…8億6,711万3,000円 支出…8億4,228万3,000円
 - 資本的収入及び支出 収入…なし 支出…1億7,570万1,000円
- (収入が支出に対し不足する額…1億7,570万1,000円は、当年度分消費税資本的収支調整額及び過年度損益勘定留保資金で補填する)

より公募時期8〜9月頃と考えている。

Q 布場・西山温泉通りの違法駐車が通行の妨げになっている。町としての対策は。

A 今後住民課・警察と協議して対応する。

Q 凍結防止剤を気温の高い日にも散布している。経費節約の点から考えるべきではないか。

A 散布方法について検討する。

Q 除雪経費の削減対策は。現在10cmで除雪機械を出動させているが、これをもっと積もってから出動させるなどの処置が必要である。

●水道課
(下水道特別会計)

Q 下水処理場の管理委託は何名で行っているか。資格などは。

A 8名体制でやっている。国土交通省が維持管理できるものとして資格を与えている会社に委託している。

●水道課
(水道特別会計)

Q 水道料金の未収金対策については。

A 多額の滞納者に対しては納付契約を基に徴収している。納入意欲がないところは給水停止予告をし、それでも納入がない場合は給水停止を実行している。

●ロープウェイ事業所

Q 春からの夏シーズンに桜の花などを植えるなどして観光客を増やす対策をすべきと思うが。

A 自然の美しさを宣伝してきた。桜の木を植えるのも今後の課題としたい。
Q 観光事業抜本改革委員会が直営方式という結論を出したのか。

A 検討委員会では今まで10回ほどの委員会を開いた。そこでの結論が現状では直営方式でやるのが良いという結論であった。

●町長に対する一括質疑

Q 事業の見直し以外の改革が見えてこない。人員

適正化などについても明確でない。

A 事業も減ってきているので人員が多いと考えている。4月に入ったら行政改革推進委員会を開催し、人員定数、施設統合などに対し早急に向性を出したいと考えている。

Q 岩原町営リフトを止めることになった。リフト前の土地を分譲した経緯もあり、一回位の赤字で止めるというのは早急過ぎないか。

A 廃止は止むを得ない。地権者及び営業されている人達には話をしていく。
Q ロープウェイ検討会議では当面は直営方式でいくことになった。民間委託等について秋までに方針を決定したいといった真意はどこにあるか。

A 今の状況では公務員が運営するのは難しい。今後民間会社と近衛して民間活力導入の方向で進んでいきたいと考えている。